

第2回定例会 予算決算委員会（全体会） 会議録

=====

日 時 令和6年6月12日（水曜日）

午前11時40分開会、午前11時53分閉会

場 所 第1委員会室

日 程

- 1 開 会
 - 2 委員長あいさつ
 - 3 審査内容
議案第52号 令和6年度土浦市一般会計補正予算（第1回）について
～一般会計歳入全部
 - 4 閉 会
-

出席委員（24名）

委員長	平石	勝司
副委員長	矢口	勝雄
委 員	竹内	裕
委 員	寺内	充
委 員	古沢	喜幸
委 員	吉田	千鶴子
委 員	海老原	一郎
委 員	篠塚	昌毅
委 員	小坂	博
委 員	下村	壽郎
委 員	今野	貴子
委 員	島岡	宏明
委 員	勝田	達也
委 員	目黒	英一
委 員	奥谷	崇
委 員	福田	勝夫
委 員	平岡	房子
委 員	根本	法子
委 員	田中	義法
委 員	滝田	賢治
委 員	吉田	直起
委 員	菅井	歩美

委員 柳澤 健二

欠席委員（1名）

委員 鈴木 一彦

説明のため出席した者（9名）

市長公室長	山口 正通
総務部長	塚本 哲生
市民生活部長	水田 和広
保健福祉部長	羽生 元幸
こども未来部長	真家 達成
都市政策部長	飯泉 貴史
教育部長	加藤 史子
消防長	檜山 保明
財政課長	瀬古澤 時人

事務局職員出席

次 長	元川 宏
次長補佐	小野 聡
主 査	津久井 麻美子
主 幹	高橋 陽平
主 事	古宮 英剛

傍聴者（0名）

○平石委員長 ただ今から、予算決算委員会を開会いたします。本日は、本定例会において、当予算決算委員会へ付託されました議案第52号令和6年度土浦市一般会計補正予算（第1回）の内、歳入等についての審査を行います。この全体会での質疑は、歳入についての質疑のみでお願いをいたします。歳出については、分科会において審査を御願いたします。また分科会終了後、再度、全体会を開催し、予算決算委員会としての結論をまとめますので、よろしく御願いたします。早速ですが審査に入ります。サイドボックス、本会議、令和6年、第2回定例会、事前配付資料、議案第47号から57号を御準備願います。それでは、議案第52号令和6年度土浦市一般会計補正予算（第1回）第1表歳入歳出予算補正歳入全部を議題といたします。執行部より説明願います。

○瀬古澤財政課長 私のほうからは、今回の一般会計の補正予算の歳入について、議案書を使って説明させていただきます。議案書の18ページをお願いいたします。第1表歳入歳出予算補正の歳入でございます。今回の歳入の補正予算では、当初予算に見込めなかった事業費などの財源として、国庫支出金、県支出金、寄附金、繰入金、諸収入、合わせて、18億1,377万9,000円を増額計上し、総額を585億4,377万9,000円とするものです。内容につきましては22ページをお願いいたします。16款国庫支出金、2項国庫補助金につきましては、合計の補正額の欄にございますように、2億2,746万2,000円を増額計上するものです。1目総務費国庫補助金につきましては、説明欄にありますように、観光振興事業費補助金でございまして企業や家族など国内外からの誘客を促進するため、サイクリングを軸とした、企業研修向けのプログラムや親子の食育に関するプログラムなどの観光コンテンツの造成に関する委託料を計上しており、その特定財源として同補助金を増額計上するものです。2目民生費国庫補助金につきましては2項目ございまして、1項目は生活保護適正化等事業費補助金でございまして、国の生活保護制度等の見直しにより、本年10月から新たに開始する事業のためのシステム改修委託料を計上しており、その特定財源として、同補助金を増額計上するものです。2項目は、子ども・子育て支援事業費補助金の児童手当制度改正実施円滑化事業の補助でございまして、国で予定している児童手当法の改正では、本年10月分の対象者から、児童手当の支給期間の拡大や所得制限の撤廃などを含んでおり、その制度改正に関する事前の周知を行うため、対象者の抽出やお知らせ文の送付作業に係るシステム処理委託料などを計上しており、その特定財源として同補助金を計上するものです。3目衛生費国庫補助金につきましては、新型コロナウイルスワクチン接種事業費補助金でございまして、新型コロナウイルスワクチン予防接種については、令和5年度までは全額国費負担により、個人負担はありませんでしたが、今年度からは定期接種化により費用負担が生じることから、予防接種に係る市の個人負担軽減に関する事業費を計上しており、その特定財源として、同補助金を計上するものです。4項国庫交付金につきましては、合計の補正額の欄にございますように、14億5,365万6,000円を増額計上するものです。1目総務費国庫交付金につきましては、賦課費重点支援地方交付金でございまして、物価高騰対策として、国が今年度を実施する定額減税において、所得税では1人当たり3万円、個人市県民税では1人当たり1万円を、定額

減税しきれないと見込まれる家庭に対して、それぞれの税額との差額分を支給する給付金のほか、事務費などを計上しており、その特定財源として同交付金を計上するものです。2目民生費国庫交付金につきましては、社会福祉総務費重点支援地方交付金でございます。ただいま御説明しました、総務費国庫交付金と同様に、物価高騰に対応する国の経済対策により、昨年度も実施しました、住民税非課税世帯及び均等割のみの課税世帯に支給する1世帯あたり10万円の給付と、同世帯に18歳以下の子どもがいる世帯には、子ども1人あたり5万円を加算して支給する事業について、令和6年度の住民税課税状況をもとに、新たに対象となる世帯に支給する給付金のほか事務費を計上しており、その特定財源として同交付金を計上するものです。6目土木費国庫交付金につきましては、デジタル田園都市国家構想交付金でございます。ドライバーや路線の確保など、公共交通施策に課題を持つ、本市のほか、つくば市、牛久市、下妻市の4市が連携し、課題解決に向けたプラットフォームを構築する事業のための負担金を計上しており、特定財源として同交付金を計上するものです。17款県支出金、2項県補助金、7目教育費県補助金につきましては、不登校生徒の学校における居場所づくりとして、教室復帰へのきっかけづくりを行うため、市内公立中学校に設置する校内フリースクールに、新規に配置する支援員の報酬等を計上しており、その特定財源として校内フリースクール設置促進事業費補助金240万2,000円を計上するものです。19款寄附金、1項寄附金、1目ふるさと土浦応援寄附金につきましては、ふるさと土浦応援寄附金の企業版ふるさと納税でございます。広沢グループ内の企業からの寄附金を活用しまして、まちなかの賑わい創出などを目的に、アニメ「機動警察パトレイバー」関連のイベント、デザインマンホールに係る経費や、真鍋小学校、大岩田小学校に設置する、屋外遊具の整備費を計上しており、特定財源として同寄附金1,000万円を計上するものです。なお、パトレイバーのイベントに関しましては、本年8月3日土曜日のキララまつりにおいて実施する予定であり、実物大の主演ロボットのデッキアップイベントなども行い、キララまつりをさらに盛り上げます。20款繰入金、2項基金繰入金、1目財政調整基金繰入金につきましては、今回の一般会計補正予算において、歳出が歳入を上回ったことにより、財源に不足が生じることから、不足分1億1,861万2,000円を財政調整基金から繰り入れるものです。23ページをお願いいたします。22款諸収入、5項雑入、1目雑入につきましては、令和5年度の消防団の退職者が、当初の見込みより増えたことから、退職報奨金を増額計上しておりまして、退職金は、消防団員等公務災害補償等共済基金からの受入れ金で賄われることから、特定財源として、消防団員退職報奨金受入金164万7,000円を増額計上するものです。以上が、一般会計補正予算（第1回）の歳入の内容となります。よろしく願いいたします。

○平石委員長 それでは委員の皆様から御質問等ございますでしょうか。

○目黒委員 22ページの17款県支出金、校内フリースクール設置促進事業補助金でございますが、支援員何人分を想定されてますでしょうか。

○瀬古澤財政課長 今回4名を増員する予定でございます。

○篠塚委員 すいません。国庫支出金の新型コロナウイルスワクチン接種事業補助金な

んですが、これはコロナワクチン以外でも対象ということで国から入ってくるお金でよろしいでしょうか。

○瀬古澤財政課長 こちら新型コロナワクチンのための交付金ということで伺っております。

○篠塚委員 そうしますと、新型コロナウイルスワクチンの接種の補助ということですね。それ以外は歳出になっちゃうんですけど、使えないということで、計上してるということでよろしいですねそれで。

○瀬古澤財政課長 おっしゃるとおり、新型コロナワクチンの接種費用のための補助ということです。

○平石委員長 あとその他ございますでしょうか。

(「なし」の声あり)

○平石委員長 それではないようでございますので、ここで賛否を確認させていただいて、と思います。この予算の歳入について、賛成とする方は挙手をお願いいたします。

【賛成：全員挙手】

○平石委員長 全員賛成ということでございますので、議案第52号、第1表の歳入全部については全員賛成でございます。それでは次回の予算決算委員会全体会までに、委員長報告をまとめてまいります。つきましては報告書に盛り込みたい内容等ございますでしょうか。

(「なし」の声あり)

○平石委員長 よろしいですかね。ありがとうございます。それでは最後になりますけれども、今後の予定を申し上げます。次回の予算決算委員会全体会は6月18日火曜日、午前10時から、ここ第1委員会室で行います。本日は、慎重な審査をいただきまして誠にありがとうございました。これ予算決算委員会を閉会いたします。